



「戦争法を廃止する新しい政府を」と訴える女性＝1日、東京都中央区

# 戦争法廃止必ず 安倍政権倒そう

人が  
デモ  
新婦  
銀座

全国各地で赤い衣装やグッズをまとった女性たちが1日、「憲法違反の戦争法廃止―安倍政権は直ちに退陣を―」とデモや集会を行いました。今年36回目となる新日本婦人の会（新婦人）「秋の行動」の一環です。東京では雨の中、200人が銀座をパレードしました。笠井貴美代会長は「子どももたくさん産んで、国家に貢献して」という菅官房長官の発言に断固抗議し、憲法違反の戦争法に、一刻も早く廃止を求めます。仲間や行動を大きく広げるスタートの日にしましょう」とあいさつ。参加者は「廃止の政府をみんなであつくり」「普はやめろ」と「国会を閉鎖せよ」と訴えました。

↓関連の面

「戦争法廃止」「安倍政権退陣」と訴えてパレードする新婦人の人たち＝1日、東京都中央区



## 戦争法廃止へ 新婦人銀座パレード

あきらめない 主権者の出番

新日本婦人の会が1日に行った「昼休み銀座パレード」。国民の力で安倍晋三政権を退陣に追い込み、必ず戦争法を廃止にしようとの思いであふれていました。

多くの人が赤いTシ「野党共闘の話も出ヤツや帽子、タオル、傘を身につけて参加しています。「根強く NEVER GIVE UP」と書かれたプラカードを掲げながら、「廃止の政府をみんなどつくるう」とコールしました。

「アベ政治は許さない」と書かれたプラカードを首にかけて参加した、千葉県浦安市の井原めぐみさん(67)は「強行されたってありまてないぞという気持ちで、街の人に伝

て、絶対に戦争法を廃止に追い込めると確信しました。地域でも発信し続けたい」

「子どもを産んで国家に貢献を」という菅義偉官房長官の暴言に対する怒りの声も相次ぎました。

千葉県船橋市の美濃部千代子さん(47)は「こういう考え方が、今の政府の根本にあると改めて痛感しました。許すわけにはいきません」といいます。

瞬間、国会前にいたと話しします。

「若い人からお年寄りまで、多くの人が夜を徹して抗議し続ける姿を目の当たりにした。」

東京都葛飾区から参加した加藤千鶴子さん(64)は「安倍政権を倒して、子どもを安心して育てられる社会にします」と語りまし

た。